

当院で頭頸部がんに対し重粒子線治療をお受けになった皆様へ
(「頭頸部がん放射線治療患者における顎骨壊死部の口腔細菌叢に関する研究」に
関する情報)

当院では頭頸部がん放射線治療患者における顎骨壊死部の口腔細菌叢に関する研究を行っており、2020年9月末までに20名の患者様より口腔内の唾液を採取させていただきました。

これまで、本研究は東京歯科大学との共同研究として、患者様より採取させていただきました検体（唾液）のシーケンス解析を東京歯科大学で行ってききましたが、2020年度より当院の単施設で研究することとなり、検体（唾液）のシーケンス解析を外部の業者（日本ジーンウィズ株式会社）に業務委託することといたしました。

上記変更に伴い、本研究に対して同意を頂いた患者様におきましては、この公開文章をもってお知らせさせていただきます。なお、この変更について同意できない方は、同意撤回することができますので、下記[問い合わせ先：窓口]へお申し出ください。同意撤回はいつでも受け付けますが、お申し出いただいた時点で個人情報と切り離された状態で解析に使用してしまった場合などは、データを取り除けないことがあります。その場合も、患者様の個人情報が公表されることは一切ありません。

[研究課題名] 頭頸部がん放射線治療患者における顎骨壊死部の口腔細菌叢に関する研究

[研究機関] 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 QST病院

[研究責任者] 伊川 裕明

[研究の目的] QST病院で重粒子線照射を行った頭頸部がん患者さんのうち、照射後に顎骨壊死が出現した方について、顎骨壊死した部位のぬぐい液と全唾液を検体として採取し、細菌叢の変化と顎骨壊死の重症度との関連性を調べることを目的としています。

●対象となる方々

これまでに、当院で行なっている「頭頸部がん放射線治療患者における顎骨壊死部の口腔細菌叢に関する研究」に対して、同意を頂き、検体（唾液）を採取させて頂いた方。

[問い合わせ先：窓口]

千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 QST病院

担当：伊川裕明

電話：043-206-3306（平日9:00～17:00）